

広島県立大崎海星高等学校 外国語科 平成30年度入学生 CAN-DO リスト

卒業時：英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとし、話し手や書き手が伝えたい事を理解するとともに、基本的な英語を用いて話したり書いたりすることで、情報や考えを伝えることができる。

		第1学年	第2学年	第3学年
UNDERSTANDING	Listening	ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な単語やフレーズで構成された、身近な話題の短いスピーチ等を聞いて、理解することができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、学習した単語やフレーズで構成された日常生活に関する内容のスピーチ等を聞いて、概要や要点を理解することができる。	はっきりと話されれば、学習した単語やフレーズで構成されたスピーチ等を聞いて、概要や要点を理解し、必要な情報を得ることができる。
	Reading	背景知識を与え、必要に応じて辞書を使えば、身近な話題に関する70語程度の英文を読んで、大まかに内容を理解することができる。	背景知識を与え、必要に応じて辞書を使えば、自然や人物、文化等に関する100語程度の英文を読んで、概要や要点を理解することができる。	必要に応じて辞書を使えば、自然や人物、文化や社会等に関する幅広い話題に関する120語程度の英文を読んで、概要や要点を理解し、必要な情報を得ることができる。
SPEAKING	Interaction	事前に情報を整理し、ヒントを与えれば、身近な話題に関して単語やフレーズのレベルで簡単な質問をしたり、答えたりすることができる。	事前に情報を整理すれば、自然や人物、文化等の話題や聞いたり読んだりした内容に関して、単語やフレーズのレベルで意見交換をすることができる。	事前に準備をしなくても、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに関して、簡単な英文を用いて意見交換をすることができる。
	Production	前もって必要な表現や情報などのヒントを与えれば、身近な話題に関して、自分の考えを述べたり、物事を描写したりすることができる。	前もって必要な表現や情報などのヒントを与えれば、身近な話題や聞いたり読んだりしたことに関して、自分の考えを順序立てて述べるることができる。	必要な表現や情報を調べる時間を与えれば、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに関する自分の考えを、説得力を持って発表することができる。
WRITING	Writing	前もって必要な表現や情報などのヒントを与えれば、身近な話題に関して、短い文章を書くことができる。	前もって必要な表現や情報などのヒントを与えれば、身近な話題や聞いたり読んだりしたことに関して、目的に応じて短い文章を書くことができる。	必要な表現や情報を調べる時間を与えれば、聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに関して、目的に応じてある程度まとまりのある文章を書くことができる。